社会資本総合整備計画書

(医療拠点へのアクセス整備による安心・安全なまちづくり)

長野県 駒ヶ根市

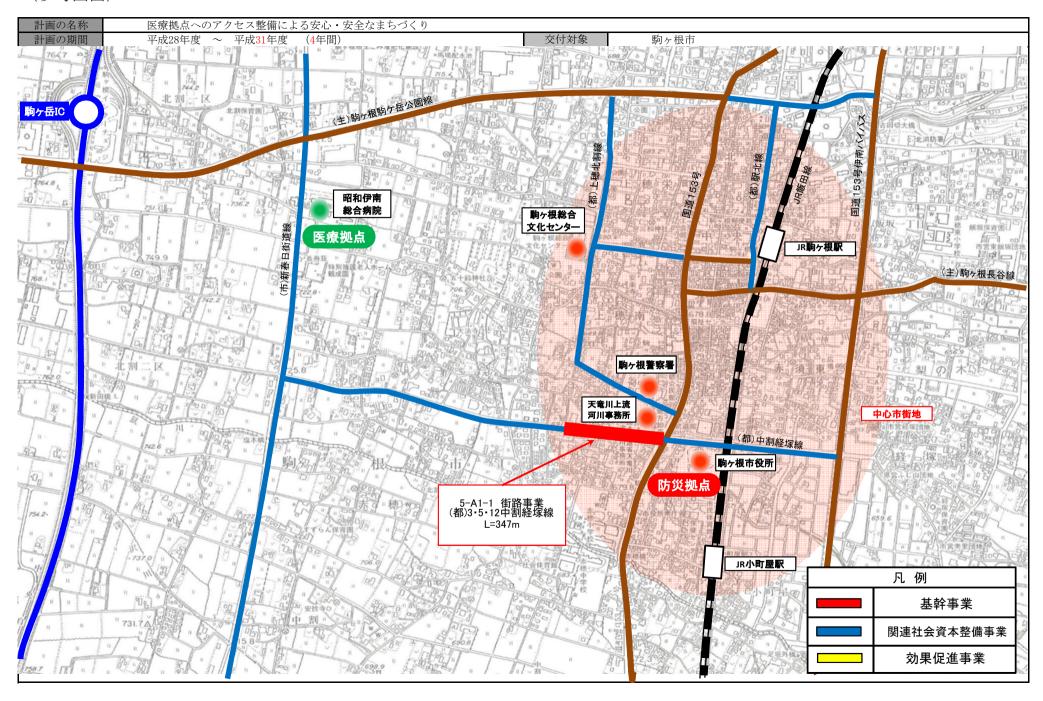
(平成28年3月16日 当初)

平成31年1月24日 第1回変更

貝平心	口证师	門門																	平成	31年 1.	月24日
jの名称		医療拠点	(へのアク	'セス整備	による安々	心・安全	なまちづく	り													
iの期間		平成28年	度 ~	平成31年	度 (4年	-間)				交付対象		駒ヶ根市							重点計画	町	
jの目標																					
本計画 さらに る防災機	は、地域 、本市は 能の向上	の中核病 東海地震の が急務と	完でありす の地震防災 なっている	枚急指定病 災対策強化 る。	院である 地域及び	昭和伊南	i総合病院。 フ地震防災	と中心市 災対策推	街地まで 進地域に	のアクセス道路 指定され、いず	を整備するれも甚大力	ることで交通ネットワーク(な被害が予想されていると	の形成を図 ともに、伊]り、搬記 ・那谷断原	送時間短 層帯と呼	縮による ばれる活	緊急医療 :断層分布	₹体制のご が域にある	改善を行 ることか	なうもので らも、地震	ある。 に対す
画の成果目	標(定量	的指標)																			
1 駒ヶ村 2 医療に	艮市役所() こ対する市	防災拠点) 5民の満足	度を上げ	`る。	病院(第3	欠緊急医 療	療施設、災	害時医療	寮拠点)ま	での時間短縮効	果(アクセ	ス時間短縮率)を30%短縮	させる。								
量的指標の	定義及び	算定式			定量的指標の現況値及び目標値												供老				
				-	当初現況値 中間目標値 最終目									標値		1佣 右					
													(H28≌	(初)	(H30)末)	(H31	.末)			
1 医病	を拠点へσ	アクセス	時間短縮	率(%)									0 %		30 % 30 %						
$(\Sigma$ [要素事業の現道での所要時間 $(分)$] $-\Sigma$ [要素事業供用による所要時間 $(分)$] $)/\Sigma$ [要素事業の現道での所要時間 $(分)$] $\times 100$									がの所要時間(分)] ×100	短縮	率	短網	官率	短網	音率						
2 駒ヶ根市市民満足度調査による「耳											の市民満足度ポイント (pt)				2.90 pt 2.90 pt		3.00 pt				
3 駒ヶ根市市民満足度調査による「地域に安心できる防災の仕組みがある」の市民満足度ポイント(pt)									3.	20 pt		3.20 pt		3.25 pt							
	費			645. 2	百万円	A	645. 2	百万円	В	0 百万円	С	0 百万円	D			百万	7円				0.0%
象事業																					
- //-					事業者						事業内容		市町村	计名		事業実	施期間(年度)		全体事業費	備考
	_)	(延長・面積等)				H28	H29	H30	H31	H32		
街路	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市			(都)3.5.12号中割経塚線				街路事業 L=347m		駒ヶ根市							645. 2	
																	31				
																	計			645. 2	
東社会資本	整備事業																				
1	事業 地域 交付 直接				metales XIII and a service Allie de					事業内容				事業実施期間 (年度)				今 /// 東紫弗	備考		
- //-	事業者			要素となる事業名					市町村	寸名	H28					(百万円)	VII.3 3				
,,	,																				
•	•	•	•	•			•				•		•				計		•		
一体的に	実施する	ことにより	り期待され	れる効果																	
- 1- 11 11			1																		
		/ 1.		1			1				ı		f . m l			= - 114 c+	L/Hn BB /	ter ptr.)			/+to -t-r
					事業者			要素。	となる事	業名		事業内容			1100			牛皮)			備考
種別	種別	对家	间接										他何 1	匠区石	H28	H29	H30			(1177117)	
1	1	I .	<u> </u>										1				事上				
	中歩ーフ	アレルト	n 棚往かり	h て 林田													ΠT				
一海町 (に	天肥りる	- C1- L!	リ州付き	ルの別未																	
会資本整備	円滑化地	籍整備事	業																		1
事業種別	地域 交付 直接 東業者			要素となる事業名				事業内容		市町村	村名	H25	事業実 H26	施期間(H27	年度) H28	H29	全体事業費 (百万円)	備考			
<u> </u>	<u> </u>	1		1							1		<u>t </u>				A = 1				
Halla	++4+ 1 ·-	- 1 n- 2 1	10 HH Z+ ()	. y ±1 m													台計			0.0	(±± +v
一体的に	美施する	ことにより	リ期待され	れる効果																	備考
	の	O 名称	一体的に実施することにより 本代28年 1の目標	一体的に実施することにより期待さえ 本書 地域 対象 間接 本書 地域 対象 間接	一体的に実施することにより期待される効果 正性会資本整備事業 単域 交付 直接 種別 種別 対象 間接 一体的に実施することにより期待される効果 正成を発展 上に変	一体的に実施することにより期待される効果 本業 単元 を廃拠点へのアクセス整備による安 下文 を を を を を を を を を	「の名称 医療拠点へのアクセス整備による安心・安全 で 期間	一次の名称 医療拠点へのアクセス整備による安心・安全なまちづく 平成28年度 ~ 平成31年度 (4年間) 本計画は、地域の中核病院であり収養品が放射策強に地域及び南海トラフ地震防災機能の向上が急務となっている。 昭和伊南総合病院は災害時の医療拠点でもあり、アクセス道路整備によ画の成果目標(定量的指標) 1 駒ヶ根市役満足度を上げる。 3 防災機能に対する市民の満足度を上げる。 3 防災機能に対する市民の満足度を上げる。 3 防災機能に対する市民の満足度を上げる。 3 防災機能に対する市民の満足度を上げる。 4 医療拠点へのアクセス時間短縮率(%) (2 医療・業事業の現道での所要時間(分)] ー Σ 「要素事業供用による計算を表現である。	一条中楽 地域 交付 直接	一年的に実施することにより期待される効果 正本学 地域 交付 直接 事業者 世域 交付 直接 事業 地域 文付 直接 事業 地域 対象 間接 事業者 要素となる事業を確同 程刻 対象 間接 事業者 要素となる事業を確同 程刻 対象 間接 事業者 要素となる事業を確開 200.000 200	一条 医療観点へのアクセス整備による変心・安全なまちづくり 交付対象 で で で で で で で で で	一体的に実施することにより期待される効果 本業者 地域 交付 直接 野来 地域 交付 直接 野水 間接 野水 日本	1928 医療製品へのアクセス整備による変も、安全なまちづくり 交付対象 防ヶ根市 の項間	1925日 日本地の大学で 1925年 日本地の大学の 1925年 日本の大学の 1925年 日本	四名新 一度販売・のアクを工態側に上を受し、安全なまちづくり 一度 一度 では、今日 では、から計画において「受上物)と話した機のと、安全なよりで、	近条照像、のアアタモ 支援的による安全・安全なまらづくり 一次の対象 一次の数象 一次の	19	1922年 安保政治・ステンと大統領によって学の大変からからくり 安保政治・大学 安保政治・	19分析	1927年 東京教師 アンデヤン事物による姿态・安全を含またけくり 東京教師 アンデザ 東京教師 アンデザ	沙野藤

		H28	H29	H30	H31	H32
	配分額 (a)	85, 690, 000	159, 711, 000	68, 640, 000		
	計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
	交付額 (c=a+b)	85, 690, 000	159, 711, 000	68, 640, 000		
	前年度からの繰越額 (d)	0	41, 690, 000	58, 282, 000		
	支払済額 (e)	44, 000, 000	143, 119, 000	76, 511, 000		
	翌年度繰越額 (f)	41, 690, 000	58, 282, 000	50, 411, 000		
	うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
	不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
	未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%		
未契約繰越+不用率が10%を超えて いる場合その理由						

(参考図面)



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称 : 医療拠点へのアクセス整備による安心・安全なまちづくり

事業主体名 : 駒ヶ根市

<u>チェック欄</u> I. 計画の必要性及び目標の妥当性 ①上位計画との整合性 1)上位計画の政策目的と整合している。 0 1 駒ヶ根市総合計画 2 駒ヶ根市都市計画マスタープラン ②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性) 1)地域の課題を踏まえて目標が設定されている。 Ο Ⅱ. 整備計画の効果・効率性 ①整備計画の目標と定量的指標の整合性 1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。 \circ ②定量的指標の明瞭化 1) 定量的指標の明確化が図られている。 0 ③目標と事業内容の整合性 1)目標と事業内容の整合性が図られている。 \bigcirc Ⅲ. 計画の実現可能性 ①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性) 1)情報公開による合意形成が図られている。 ②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性) 1)地域住民に大きな期待がある。